

厚生病院だより

すずかけ

第25号 平成18年 1月20日 発行 鳥取県立厚生病院 編集 院内広報誌係

厚生病院の基本理念

◆ 思いやりと優しさ、

真心のこもった

信頼される病院

◆ 優れた医療を提供し、

地域と密着した病院

◆ 職員の和を尊び、

働きがいのある病院

病院出入口の位置が変わりました

前号でお知らせいたしました中央診療棟の改築工事を、昨年10月から着手しております。(平成19年5月オープン予定、旧館の解体等の完成は平成20年5月)

工事に伴い、これまで利用していただいていた南玄関を閉鎖し、新たに、新館と中棟をつなぐ渡り廊下の西側に仮設玄関を設けております。出入りには、この仮設玄関または北玄関をご利用ください。

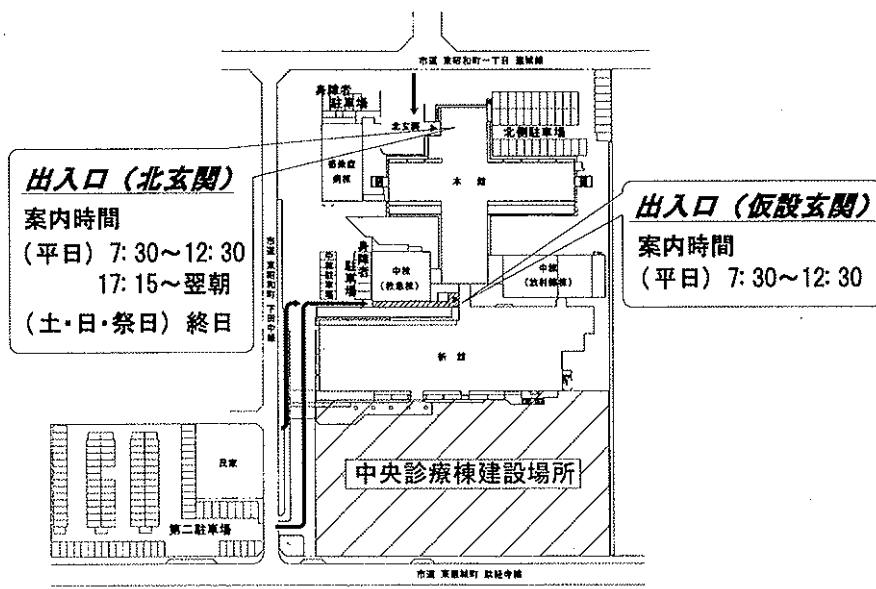
なお、北玄関につきましてはこれまで夜間施錠していましたが、現在は仮設玄関と同様

に、いつでもご利用いただけるようにしております。

また、各玄関には案内係がおりますので、お困りの際はお気軽にご相談ください。

工事期間中は騒音の発生、駐車場の混雑等、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

(総務課)

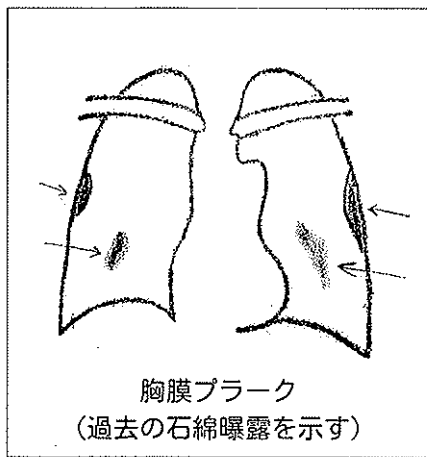


最近の医療現場から

アスベストと健康被害

石綿(アスベスト)は、ほぐすと綿のようになる性質を持った鉱物の総称です。その繊維状の鉱物は燃えず引つ張り強く補強性、保温性、絶縁性があり、建築材料など種々の用途に用いられてきました。日本ではほとんど輸入に頼り、戦後年々輸入が増加し一九七〇年には30万トンにまで達しました。

しかし、その頃より石綿の人への発癌性が判明し一九九〇年以降になり、E〇や通産省の政策もあって、急速に減少二〇〇二年には4万トンになり、二〇〇四年秋に使用禁止となりました。その石綿による健康被害とは、腫瘍性病変として石綿曝露によって肺癌合併率が増加したり、胸膜などに中皮腫という腫瘍が発症したりします。また非腫瘍性病変として塵肺(石綿肺)としての肺の繊維化、胸膜



胸膜プラーク (過去の石綿曝露を示す)

プラーク、びまん性胸膜肥厚、良性石綿胸水などもあります。いずれも石綿曝露から10年以上経ってから現れると言われており油断大敵です。

(内科 山本医長)

当院では、毎週火曜日午前11時からアスベスト肺検診を行っております。なお、自費診療(約七千円)となりますので御了承下さい。

インフルエンザについて

インフルエンザウイルスはヒトに急性の上気道及び下気道感染を引き起こします。1〜2日潜伏期に次いで発熱(38℃〜39℃)と共に頭痛、腰痛、筋肉痛、全身倦怠、消化器症状などが高頻度に起こります。また問題となる合併症は高齢者の肺炎と小児の脳炎、脳症があり、迅速な診断と処置が必要となります。ただし、インフルエンザに感染していても、熱が出始めた頃(約8時間)は検査の結果が陰性になってしまう事が多くあります。従って、後日の再検査で初めて陽性になることがありますので御了承下さい。

鳥取県立厚生病院の患者権利章典

鳥取県立厚生病院は地域の住民の生命と健康を守ることを使命としており、患者様の尊厳を大切に医療を行っています。また、医療

は患者と医療従事者の信頼関係になされるものであり、患者様に主体的に参加していただくことが必要です。

このような考えのものを「患者権利章典」を定めます。

- 一 だれでも、公平に、良質な医療を受ける権利があります。
- 二 だれもが、一人の人間として人格、価値観等を尊重され、医療を受ける権利があります。
- 三 病気、検査、治療、見通し等について、医療者側からの一方的な提供ではなく、理解しやすい言葉や方法で、十分な説明と情報を納得できるまで受ける権利と、理解できるまで質問する権利があります。
- 四 十分な説明と情報提供を受け、治療方法等を自らの意思で選択し、決定する権利があります。
- 五 鳥取県個人情報保護条例にもとづき、自分の診療記録の開示を求める権利があります。
- 六 診療の過程で得られた個人情報、他人にさらされないよう守られる権利があります。
- 七 良質な医療を実現するために医療提供者に対して自分自身の健康に関する情報をできるだけ正確に提供する権利があります。
- 八 病院では通常の社会生活にはない制約を受けざるを得ないこともあります。患者様が適切な医療を受けられるよう理解し医療提供に支障をきたさないよう配慮する責務があります。

患者数の推移について

年 度		14	15	16
入 院	延患者数	92709	95695	90579
	一日平均	254	261	248
平均在院日数		15.0	15.1	15.0
外 来	延患者数	154982	157611	145275
	一日平均	633	641	598
総合健診センター	延 人 員	2107	2045	1925
	一日平均	9	8	8

クリスマス会がミニミニコンサートを開催されました

さる12月20日に、クリスマス会&ミニミニコンサートが4階病棟と病院ロビーで、楽しく開催されました。ご出演いただきました皆様、本当にありがとうございました。

【出演者のご紹介】

- ・紙芝居
鳥取短期大学の皆様
- ・腹話術
香川救急救命士(中部ふるさと広域連合)
- ・ギター演奏
出口様
- ・保育園児による合唱
うつぶき保育園児14名+園の先生方
- ・クラリネット演奏
竹田先生・山下さん(中央放射線室)
- ・ハーモニカ演奏
中川保育専門学院長様
- ・マジック(手品)
谷尾・河田・福田さん(中央検査室)
- ・オカリナ演奏&独唱
岸本様・谷口様

